

伸・魅力通信

「しっかり」「たっぷり」「じっくり」で支え合い学び合う学級づくり(その2)

11月2日に、袋井あやぐも学園の幼小中の教職員が、東小学校で一堂に会しました。そのときの東小学校の子供たちの学びの姿を紹介します。



一年生

同じです「言い直します」と子供たちの反応。先生は、タブレットいじる時間ではないよ。友達のお話を聞く時間だよ」と、**聞くこと大切を指導**していました。

二年生

いいですねえ。書き終わりましたのアップールをとつても感じます。**たっぷりボイスシャワー**を掛けていました。

三年生

違ふところがあります」つけたしです。「聞いている児童は、発表者の方を向いて、**うなずいたり反応したりして聞いて**いました。



五年生

班で話し合うのが楽しい。自分の意見を言えるから楽しい」という感想を言っていました。聞いてくれる友達がいると、自分の意見を伝えたくくなります。

四年生

〇〇さんの意見がいいと思います「子供たちから子供たちへのボイスシヤワー。多分家族が生まれているんだよ」など、学びにつながるつぶやきもたくさん聞かれました。

六年生

さすがが最上級生。先生の話、静をつくって目で聞いていました。自然と話をする先生の方に体が向いていました。



特別支援

ホワイトボードを使って一生懸命伝えていました。できない子には、やさしくフォローする声掛けがたくさんありました。